

市町村名		多良間村					
令和4年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	2-②	地域資源循環活用機械導入事業			新・沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第4章-3-(7)-キ	
担当部課名	産業経済課		事業実施 (予定)年度	令和4年度～ 令和5年度	沖縄振興基本方針 該当箇所	農林水産業の基盤整備 Ⅲ-1-(6)	
事業内容	堆肥製造機械の導入 高性能選別機 1台 堆肥製造機械を導入することにより、牛の糞尿とさとうきびの枯れ葉を利用した堆肥の生産性の向上と良質な堆肥の提供及び利用し、農地へ還元することによる地力増進と農家の所得向上。						
効果発現年度	<input type="checkbox"/> 当年度 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度(6 年度)						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他 ()						
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+ 「市町村負担」 ベース)			R4年度	R5年度			
	予算 の 状 況	(a) 当初予算額	68,200				
		(b) 予算現額	0				
		(c) 増減額 (b-a)	▲ 68,200	0	0	0	0
		(d) 繰越額	68,200	68,200			
	A. 計 (b+d)		68,200	68,200	0	0	0
	B. 執行済額		0	17,741			
	うち交付金充当額			14,190			
	次年度繰越額		68,200				0
	執行率 (%) (B/A)		0.0%	26.0%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
予算の状況の説明		本事業は、繰越事業であることから予算68,200千円の全額執行を目標にしてきた。しかし、当初導入予定の機種では別に発電施設の設置が必要とすることが解った。繰越予算の執行にあたり追加で施設を整備するのは難しいことから成果目標達成可能な性能を持つ機種を選定を行った結果、今回の導入機種となった。それにより50,458千円の予算残額となった。					
活動目標 (指標) 及び達成状況	R4活動目標(指標)		達成状況				
			R4年度	R5年度			
	高性能選別機の導入 1台	目標	選別機導入	選別機導入			
		実績	未契約	選別機導入			
			目標				
			実績				
達成状況説明	選別機の変更により導入を進めていたが導入するにあたって変電機及び発電機の設置が必要になる事から調整をしていたがセンター内で設置するにあたり場所及び導線に問題が生じたため機種を選定から再度検討する事になった。						
成果目標 (指標) 及び進捗状況	R4成果目標(指標)		基準値 (年度)	R4年度	R5年度	目標値 (年度)	
	高性能選別機の導入 1台	目標	()	良質な堆肥製造	良質な堆肥製造	()	
		実績	/	機械未整備	機械導入による良質な堆肥製造	/	
			目標	()	()	()	()
		実績	/			/	

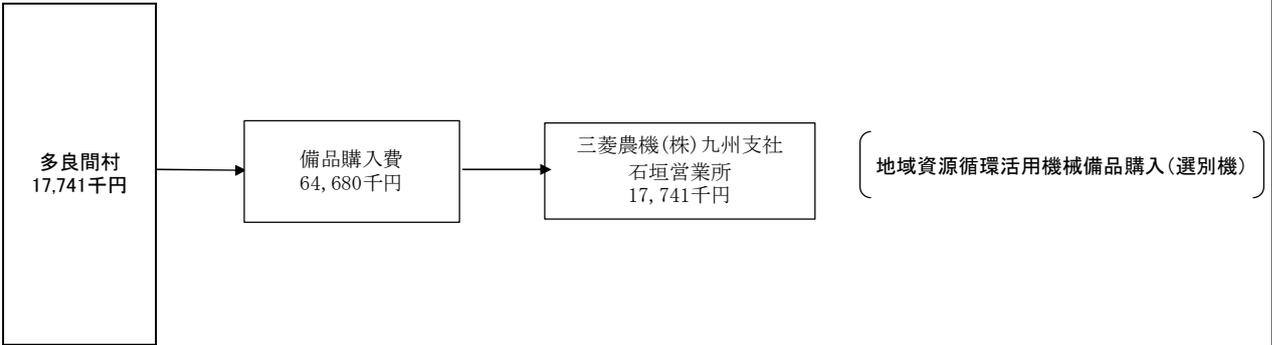
進捗状況説明	令和6年3月に導入完了し、4月より堆肥の礫除去をはじめ生産性の向上を図っている。
--------	--

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	選別機を新規導入したことで原料から混入してくる礫の除去を行い良質な堆肥が製造できることから、安定的に良質な堆肥の供給体制の確立及び生産性の向上を図る必要がある。	礫の少ない良質な堆肥を製造することで新たに袋詰めでの販売の促進による利用者の確保を図る。

今後の取り組み方針	
本村における農業振興のため堆肥施設に導入した選別機を活用し、農作物の生産性を高め、農家所得の向上及び資源循環型農業の確立する。	

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金		交付対象外経費
		充当額	市町村負担金	
17,741	17,741	14,190	3,551	0



資金の流 れ、費 目・ 評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	<ul style="list-style-type: none"> ・多良間村での入札参加者より指名競争入札を実施しており妥当と考える。 ・導入機械の変更に伴う再選定に時間を要し、事業内容の変更となり不用額50,458千円を出している。 ・費目・用途について事業目的達成に向けて必要な物なのか等については事業完了時に確認しており適正と考える。
	×	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名	多良間村
------	------

令和4年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】

事業番号・事業名	4-②	緊急車両(消防車)導入事業	新・沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第4章-2-(4)-イ
担当部課名	総務財政課	事業実施(予定)年度	令和4年度	沖繩振興基本方針 該当箇所
				大規模災害に等に備えた強くなやかな県土づくりの推進
				Ⅲ-10-(3)

事業内容
緊急車両(消防車)を導入し、災害時の被害抑制等、防災体制の向上を図る。

効果発現年度
 当年度 後年度(令和5年度)

実施方法
 直接実施 委託 補助 負担 その他 ()

		R4年度	R4年度(繰越)				
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)	予算の状況	(a) 当初予算額	51,733				
		(b) 予算現額	50,160				
		(c) 増減額(b-a)	▲ 1,573	0	0	0	0
		(d) 繰越額		50,160			
		A. 計(b+d)	50,160	50,160	0	0	0
	B. 執行済額		0	50,160			
	うち交付金充当額		0	40,128			
	次年度繰越額		50,160				
	執行率(%) (B/A)		0.0%	100.0%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
	予算の状況の説明		車両購入にかかる当初計画のとおり執行することができたが、車両納品までに車両備品(シャーシ)が自動車メーカーの出荷停止の影響により出荷が遅れ、不足の時間を要したため、繰越となった。				

活動目標(指標)及び達成状況	R4活動目標(指標)	達成状況			
			R4年度	R5年度	
		緊急車両(消防車)の導入	目標	納品完了	納品完了
		実績	繰越	納品完了	
	目標				
	実績				
達成状況説明	年度内に納品予定だったが、車両備品(シャーシ)が、自動車メーカーの出荷停止の影響により出荷遅れ、それに伴って後工程のスケジュールが乱れて不足の日数を要したため納品が出来ず、次年度(令和5年度)に繰越し納品した。				

成果目標(指標)及び進捗状況	R4成果目標(指標)	基準値(年度)	R4年度	R5年度	目標値(年度)
		緊急車両(消防車)の導入実施	()	(納品完了)	(納品完了)
		実績	繰越	納品完了	
		目標	()	()	() ()
	実績				

進捗状況説明	年度内に納品予定だったが、シャシメーカーよりシャシの出荷遅れ、それに応じて後工程のスケジュールが乱れて不足の日数を要したため納品が出来ず、次年度(令和5年度)に繰越し納品した。
--------	--

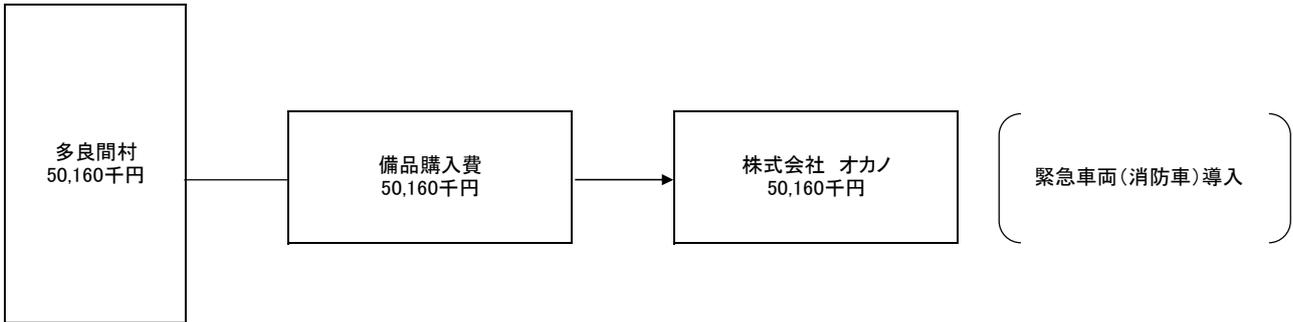
取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	緊急車両(消防車)の導入により災害時の被害抑制等、防災体制が確保された。	車両を活用した避難訓練等の実施。

今後の取り組み方針

車両整備後は、演習を通じた車両の取扱等作業能力の把握に努め、消防活動における効率化を図る。また、車両を活用した避難訓練等の実施を年6回実施。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費
50,160	50,160	40,128	10,032	0



資金の 使途の 流れ、 費目 ・ 点検 評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○受託業者は指名競争入札により適正に選定しており、妥当であった。 ○業者の見積をもとに積算したので予算規模は適正であったと考える。 ○費目・使途については積算段階で検査を実施しており、目的に即し、必要なものであったと判断した。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名		多良間村					
令和4年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	6-①	たらびん公園整備事業			新・沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第4章-2-(2)-イ	
担当部課名	多良間村役場 土木建設課	事業実施 (予定)年度	令和4年度～ 令和5年度	沖縄振興基本方針 該当箇所	安全・安心に暮らせる島を目指す Ⅲ-4-(2)		
事業内容	住民の健康維持や、安心して子育てができる環境づくりの促進のため、運動スペース、トイレ、遊具、駐車場を備えた公園を整備する。						
効果発現年度	<input type="checkbox"/> 当年度 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度(6 年度)						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他 ()						
予算額・ 執行額 【単位:千円】 (「交付金」+ 「市町村負担」 ベース)		R4年度	R4年度繰越				
	予算 の 状 況	(a) 当初予算額	64,959				
		(b) 予算現額	64,680				
		(c) 増減額 (b-a)	▲ 279	0	0	0	0
		(d) 繰越額	0	38,088	0		
	A. 計 (b+d)	64,680	38,808	0	0	0	
	B. 執行済額	25,872	38,808				
	うち交付金充当額	20,698	31,046				
	次年度繰越額	38,808					
	執行率 (%) (B/A)	40.0%	100.0%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
予算の状況の説明	当初予算で65,000千円を設定入札により当初予算との差が生まれた。 前年度の事業完了が11月20日と遅れてしまい令和5年度の実施が遅れてしまった。						
活動目標 (指標) 及び達成状況	R4活動目標(指標)		達成状況				
			R4年度	R5年度			
	整備工事(運動スペース、トイレ、駐車場)	目標	公園整備工事の完了	大型アスレチック遊具等の設置			
		実績	完了	完了			
		目標					
	実績						
達成状況説明	令和4年度に運動スペース、トイレ、駐車場等の整備工事を行い、令和6年5月に共用開始した。						
成果目標 (指標) 及び進捗状況	R4成果目標(指標)		基準値 (年度)	R4年度	R5年度	R6年度	目標値 (R6年度)
	整備工事(運動スペース、トイレ、駐車場)の整備完了	目標	()	(工事完了)	(共用開始)	()	(80)
		実績	/	完了	共用開始		/
		目標	()	()	()	()	()
		実績	/				/

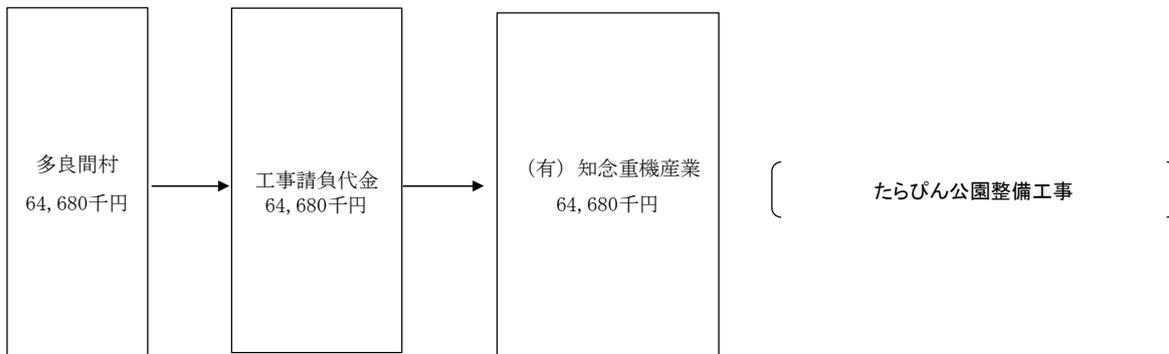
進捗状況説明	・工事を進める上での世界情勢の変化による資材発注後物価高騰、それにより資材搬入の遅れそれに伴う工事の遅れそりにより工期の延期
--------	--

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	令和4年度公園整備工事の完了を目指したが、世界情勢の変化それに伴う資材高騰それにより資材納期の遅れ、それに伴い工事が遅れが発生した。	現場を進める上で作業員の増員等により対応した。

今後の取り組み方針	
村民の健康増進、子育て世帯がより公園を頻繁に利用できるよう、より利便性のある施設整備を推進していく。	

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付先		交付対象外経費
		交付金充当額	市町村負担金	
64,680	64,680	51,744	12,936	0



資金の流 点検 評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○支出先は、一般競争入札により落札した業者であり妥当と考えている。 ○予算現額について、事業内容に見合った執行となっており、適切な予算規模と考える。 ○指名競争入札により落札された業者であり妥当と考えている。 ○費目・用途については、精算段階で検査を実施しており、目的に対し必要なものであったと判断した。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	